



加盟
団体



サンフレッチェ広島



J1サンダース広島



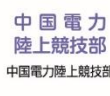
ワクナガレオリック



イズミメイブルエス



NTT WEST
NTT西日本広島ソフトテニスクラブ



中国電力陸上競技部
中国電力陸上競技部



コココーラ
レッドスパークスホッケー部



広島東洋カープ

トップス広島 事務局
〒734-0007
広島市南区皆実町2-8-42
猫田記念体育館1F
TEL: 082-254-2012
FAX: 082-251-5712
URL: www.tops-h.net/

このQRコードから
公式Webサイトへ
アクセスできます。



選手が子どもたちに与えたもの

NTT西日本ソフトテニス部の選手たちがDoスポーツ指導者招へい事業の一環として安佐北区の小学校の子どもたちにソフトテニスの指導を行った。

選手から直接指導を受けた子どもたちは、「ソフトテニスを実際に経験できて、ソフトテニスの楽しさが分かった。」「選手に打つコツを教えてもらったので上手にできた。」などと話し、ソフトテニスの魅力や楽しさを十分に感じ取ってもらえたようだ。

また、子どもたちの様子を見ていた先生は、「運動することに苦手意識をもっている児童が楽しそうにボールを追いかけている姿が印象的でした。」と話し、運動やスポーツに興味関心を持ってもらえたことが分かった。

当事業を行うことで運動やスポーツ、そして、ソフトテニスの魅力や楽しさが子どもたちに伝わったことを選手たちも実感したのではないだろうか。今後もこのような活動が継続的に行われることで、広島のスポーツ界がさらに盛り上がることを期待したい。

選手が直接指導



疾走！佐伯区八幡川リバーマラソン

7月29日(月)に開催された佐伯区八幡川リバーマラソンに森崎和幸 C.R.M がゲストとして参加した。

森崎 C.R.M はスターターやプレゼンターを務めるなど、イベントを大いに盛り上げた。さらに、飛び入りで 1.5 km の部に参加し、ずぶ濡れになりながら参加者の方々と見事走り抜いた。また、最高齢 88 歳の選手を迎えに行き手を繋いでゴールするなど、地域の方々とともに汗を流した。水の中を走るのは想像以上にハードな運動になるが、来年もぜひ参加していただきたい。



©2019 S.FC

首位追撃！

疾走する森崎 C.R.M

8月17日(土)、リーグ戦では第5位につけ、8試合負けなしというなかで、勝ち点差12でJ1首位を走るFC東京との試合に臨んだ。上位に食らいついていくためにも何としても落とせないゲームだ。

サンフレッチェ広島は立ち上がりから集中した守備で、相手の強力2トップに得点を与えさせない。対するFC東京も、リーグ最少失点の安定した守備の強さを見せ、両チーム無得点のまま前半を終了した。後半に入ると、交代出場の青山選手がゲームの流れを大きく変えた。61分、青山選手の左サイドへの展開から、柏選手と川辺選手のコンビネーションでディフェンスを崩し、柏選手の放ったシュートがセーブしようとした相手ゴールキーパーの手を弾き遂にゴールネットを揺らした。その後最後まで集中を切らすことなくFC東京の猛攻を守り切ったサンフレッチェ広島は大きな勝ち点3を手にした。



未来の選手を育成！ 「スーパージュニア育成プログラム 2019」

7月20日（土）コカ・コーラレッドスパークスホッケースタジアムにおいて、公益財団法人広島県体育協会が主催する「スーパージュニア育成プログラム 2019」の一環として、ホッケー教室を開催した。

参加対象者はトライアル（選手選考会）で合格した身体能力の高い広島県内の小学5・6年生。初めてホッケーをする子どもたちばかりだったが、意欲的に挑戦していた。基本的な技術練習を行い、終盤にはミニゲームも行った。子どもたちの白熱する姿を目にした保護者からは熱い声援が送られた。

ホッケーは一般的に認知度の低いスポーツであるが、未来のトップアスリート候補の子どもたちへホッケーというスポーツの紹介が出来ることはとても価値のあるものである。そして、ホッケーを通じスポーツの楽しさや、奥深さをより知ってもらう機会となった。

ホッケーのさらなる普及と、未来のスポーツ界を担う子どもたちの成長に期待したい。

指導を行う辻井選手



安全に楽しくスポーツを！「鹿児島ホッケークリニック」



しっかりと水分補給をする子どもたち

8月3日（土）鹿児島県・桶脇屋外人芝競技場において、ホッケークリニックを開催した。大変暑い中、鹿児島県内の小学生から高校生の約60名が参加した。鹿児島県における初めてのクリニックであることから、薩摩川内市長をはじめ多くの方々から温かい歓迎を受けた。鹿児島県出身の大田昭子選手も、地元の子どもたちと楽しく交流ができ笑顔が溢れた。

クリニックでは、ホッケーの技術習得はもちろん、熱中症対策として水分補給の重要性を学ぶ勉強会も行った。安全な環境でスポーツに取り組む知識をスポーツ選手が率先して子どもたちに伝えていくことも重要だと感じたクリニックとなった。広島県のみならず様々な地域において、クリニックを通じ地域社会との交流を図り、たくさんの方に喜んでもらう活動を持続的に続けていくことが重要な役目である。



Do スポーツでバドミントンの楽しさを！

広島ガスバドミントン部の選手らが、Do スポーツ指導者招へい事業の一環として、南区の小学校で講習会を開いた。

選手が実際にシャトルを打ちながら各ショットの紹介を行い、ラケットの握り方・振り方などバドミントンの基礎練習を行った。参加した児童たちからは、「選手のみなさんととても分かりやすく教えてもらったので、すごく楽しかった。」「バドミントンが好きになった。」など嬉しい言葉を聞くことができ、選手たちからも笑顔がこぼれた。また、中学校の部活でバドミントン部に入ろうと決めたという声も聞こえ、選手たちにとっても楽しく有意義なイベントとなった。

今後も、バドミントンに対して、楽しい、好きになったなどの声がさらに増えることを期待したい。



ラケットの扱い方を教わる子どもたち



みんなの笑顔弾けたハンドボール体験

イズミメイプルレッズは、子どもたちにハンドボールをもっと楽しく、もっと詳しく知ってもらうため、Do スポーツ指導者招へい事業の一環として西区の小学校でハンドボール教室を行った。日頃の体育の授業で行われるハンドボールだが、苦手意識を持っている子どもも少なくない。慣れないボールの投げ方やキャッチの仕方を直接選手に教えてもらい、一緒に練習することで苦手な子どもも次第に上手になっていった。子どもたちは、「パスを回してシュートできた時はとても気持ち良かった」と、ハンドボールの楽しさを実感した様子であった。基本的な練習の後には実戦的なゲームを行い、どのチームもとても白熱したゲームとなった。

カー杯体を動かし、全力でハンドボールを楽しむ子どもたちに選手も自然と笑顔に。子どもたちだけでなく選手の笑顔も弾けたハンドボール教室となった。



お手本を見せる選手



7年間ありがとうエルドレッド

9月15日(日)、試合終了後に今年からカープのスカウトに就任するエルドレッド選手の引退セレモニーが行われた。5回裏終了時に行われるCCダンスにサプライズでエルドレッド選手一家も参加し元気いっぱいな様子を見せた。また、この日はスライリーバズーカタイムをエルドレッドバズーカタイムとして行った。

試合終了後、エルドレッド引退記念タオルがその日の来場者に配られた。そして、引退記念タオルを掲げた大勢のファンが待ちわびる中、エルドレッド選手が登場。エルドレッド選手は、7年間支えてくれたすべての人に感謝の気持ちを述べ、最後にこのように締め括った。

「私はこれからもスタンドの皆さんの笑顔、55番のユニフォーム姿、そして3年前優勝した時の歓喜の輪で涙したファンの皆さんを一生忘れません。アリガトウゴザイマシタ！」。



ファンの声援に応えるエルドレッド選手



小学校に訪問！バレーボールを教える！

近年、JTサンダース広島ではDoスポーツ指導者招へい事業に力を入れており、広島市を中心とした小学校に訪問し、子どもたちにバレーボールを教えている。6月には全23か所で開催しており、選手、コーチが子どもたちにバレーボールという競技の魅力伝え、また興味を持ってもらうために尽力した。

訪問した安佐南区の小学校の児童は、「背が大きくて驚いた。スパイクの迫力がすごくてびっくりした。」と目の前で見る選手たちの迫りに驚いた様子であった。また、「バレーが楽しいスポーツだと分かって興味を持った。試合を見てみたい。」など、バレーボールを存分に楽しんでくれた嬉しい感想を聞くことができた。また、先生方からも、「丁寧にバレーボールを教えていただき、本校の子どもたちが楽しそうに活動していてよかった。」など選手に直接指導を行ってもらえる貴重な機会を実感されたようであった。

チームは、今シーズンからチーム名が「JTサンダース」から「JTサンダース広島」に変更となり、新たに生まれ変わる。今後もバレーボールの楽しさと魅力をたくさんの子供たちに伝えてほしい。



少人数に分かれての指導

かっこいい！現役選手の走り方

猛暑が続くこの時期、中国電力陸上競技部は安佐南区の小学校で Do スポーツ指導者招へい事業を行ない、走り方のコツやゲームなどで児童たちとともに汗を流した。児童たちは、「足が早くなるコツや体力を保つ方法を聞くことができて良かった。」「選手の走り方は僕たちと違いかっこよかった。」など暑さに負けず、しっかりと現役選手の走り方を学べた様子であった。また、先生方も、「コーチや選手にわかりやすく陸上を教えていただき、子どもたち

走り方を見て学ぶ児童たち



にとってとても有意義な学習になった。」と実りある時間であったことがうかがえた。今後さらに、陸上競技の魅力を実感する子どもが1人でも多く増えることを期待したい。



大迫力！生で見る選手

ワクナガレオリックの選手たちが中区の小学校で Do スポーツ招へい事業を行った。

ハンドボールの選手と交流する機会がめったにない児童たちは、選手をはじめて見た瞬間「背が高い！」と驚いていた。選手たちは、児童が楽しく、そしてわかりやすくハンドボールを学べるように「キーパーのおうち」などと子ども目線に立って丁寧に指導を行った。児童たちからは、「これから体育のハンドボールが楽しみになりました。早くやりたいです。」などの嬉しい感想を聞くことができ、選手たちの励みになったに違いない。

今後、多くの子どもたちに現役選手からハンドボールの魅力や楽しさを直接伝えてもらいたい。

各チームの1推し選手を紹介します。

☆選手紹介コーナー☆

ワクナガレオリック

阿部 成将 選手

生年月日 1997年1月16日
身長 184cm
血液型 A型
出身地 兵庫県
ニックネーム あべちゃん

↓ファンの方へメッセージ
ガッツあるプレーで勝利に貢献します。



ハンドボールを楽しむ児童



お知らせ

トップスポーツ観戦ラリー 参加者募集！



トップス広島加盟2チームの試合を観戦してサインボールなどチーム関連商品をゲットしよう！
5チーム観戦でサイン入りレプリカユニフォーム等が当たる「GOGO トップス広島賞」のチャンス！

【対象】小学生以上 【対象期間】 2019/4/1～2020/3/16

【応募方法】対象期間の観戦チケット半券または観戦証明書（トップス事業参加証明書）を所定の用紙に2または5チーム分貼付け、区スポーツセンターまたはスポーツ協会事務局へ

【応募締切】2020年3月23日（月） ※詳しくはトップス広島ホームページにて



ロゴマークの意味

広島県の木、広島県の花として県民になじみの深いモミジをモチーフにしました。「新緑のモミジ」はジュニアスポーツの育成を、「紅葉のモミジ」は選手が成長していく姿を表現しています。ジュニア選手がトップを目標とすることを期待し、広島県のスポーツのジャンプアップを図ることを意味しています。

「スポーツを通じた社会貢献」

私たちトップス広島は、すべての広島の人々に対して

- ✓ さまざまなスポーツに接する機会をつくり
- ✓ する人・みる人・支えている人、すべての人々と感動を分かち合い
- ✓ スポーツの素晴らしさや楽しさを伝え
- ✓ 「スポーツ王国ひろしま」の実現と地域の活性化に貢献するために
- ✓ トップレベルの選手や団体によるスポーツの普及、指導、育成等の事業を行い
- ✓ スポーツを通じた社会貢献に寄与すること

を目的として活動しているNPO法人です。



スポーツを通じた社会貢献 賛助会員募集

スポーツを通じた『社会貢献活動』への 貴社・団体様の参画!

温かいご支援の一つひとつが、夢と潤いのある「スポーツ王国ひろしま」への力となります。スポーツを通じた社会貢献へ継続的に寄与していくため、当NPO法人の事業目的に賛同し、活動を支援して下さる賛助会員を募集しています。多くの皆様からのご支援をもとに、さらに充実した活動を続けてまいりますと存じます。

お力添えくださいますよう、心からお願い申し上げます。

■年会費(企業・団体様)

一口**50,000**円(何口でも可)

■振込先

広島銀行 本店営業部

口座名: 特定非営利活動法人 広島トップスポーツクラブネットワーク

理事長 松田 眞二

口座番号: 普通預金 2774313

ご支援いただいている賛助会員様

RCC中国放送

株式会社RCC文化センター
学校法人石田学園
有限会社伊藤久芳堂
株式会社インパルスコーポレーション
鹿島建設株式会社 中国支店
株式会社桐原容器工業所
呉市
呉バレーボール協会
有限会社C&C安田
シンコースポーツ株式会社 中国支店
セキスイハイム中四国株式会社
広島支店
医療法人せのがわ
竹原市
株式会社千鳥
中国ジェイアールバス株式会社
株式会社中国新聞社
株式会社中国新聞広告社

TSSテレビ新広島

株式会社ハークスレイ
(ほっかほっか亭)
株式会社広島朝日広告社
広島管公学生服株式会社
広島信用金庫
広島テレビ
広島ホームテレビ
株式会社ヒロタニ
公益財団法人福山市スポーツ協会
平安堂梅坪
株式会社ホブラ
特定非営利活動法人ボラーノ
株式会社マリーナホッププロパティ
ミサワホーム中国株式会社 広島支店
株式会社メディカルイン
株式会社モルテン広島・四国支店
株式会社有文社
株式会社良和ハウス

(50音順/2019年11月末時点)



トップス広島支援自販機 オーナー募集中!!

トップス広島では、支援自販機を設置させていただき、売上の一部をトップス広島の支援金とさせていただきます。「トップス広島支援自販機オーナー」を募集しております。



目的 売上金収入により活動の拡大を図り、さらなる「スポーツを通じた社会貢献」に寄与する。

対象 トップス広島、および広島県のスポーツを応援していただける企業・団体・一般の方。
※ロケーション、採算性等の条件により設置いただけない場合もございますので、予めご了承ください。

支援自販機について、詳しくは下記までお問い合わせください。



私たちの名前=トップス広島

正式名称:NPO法人広島トップスポーツクラブネットワーク

「広島」という一つの「すそ野」を持ついくつかのトップスポーツクラブがネットワークをつくり、広島県のスポーツ全体を盛り上げていきたいという願いを込めました。「トップス広島」の名前が、県民・市民の皆さんに親しまれるよう努力していきます。

マークの意味

広島県の木、広島県の花として県民になじみの深いモミジをモチーフにしました。「新緑のモミジ」はジュニアスポーツの育成を、「紅葉のモミジ」は選手が成長していく姿を表現しています。ジュニアの選手がトップの選手を目標とすることを期待し、広島県のスポーツのジャンプアップを図ることを意味しています。



NPO法人 広島トップスポーツクラブネットワーク

事務局 〒734-0007 広島市南区皆実町2-8-42

TEL:082-254-2012 FAX:082-251-5712 <http://www.tops-h.net/>

